

# YUI 【結】



Vol.76  
2022 冬  
(年4回発行)

ただいま **280** の市民グループが登録中！  
市民活動とは、営利を目的としない自主的な公益活動のことです。

## 内容

- 活動レポート：山口災害救援
- ニュース：周南船舶模型同好会 展示会／ケダマの会 カレンダー
- お知らせ：パーキンソン病南天の会インタビュー／ふるさと振興財団の助成金について

## 活動レポート

## 災害支援団体 山口災害救援

今回の活動レポートは、被災地で様々な支援活動を行うとともに、防災の啓発活動や災害ボランティアスタッフの養成等に取り組まれている「山口災害救援」をご紹介します。事務局の杉本邦夫さんに活動についてお話を伺いました。

## 「山口災害救援」とは？ ～設立の経緯～

平成17(2005)年の台風14号では、岩国地域で大きな洪水被害があり、美川町災害ボランティアセンター(設置：美川町社会福祉協議会・山口県社会福祉協議会)が設置されました。この災害がきっかけとなり、現地に駆け付けたボランティアが今後と一緒に災害ボランティア活動に取り組もうと、平成19(2007)年に「山口災害救援」を結成し、ボランティア活動をしてきました。

現在は、災害支援ナース、気象予報士、社会福祉士、電気工事士、水産関係者、農業関係者、林業経験者、栄養士など様々な分野の社会人だけでなく、大学生も入り、毎年、被災地で活動しています。



▲ 平成30(2018)年7月 岩国市の豪雨災害現場での復旧支援



## 「山口災害救援」の活動の趣旨

わが国では、毎年どこかで災害が発生しています。そして、災害ボランティアセンターも毎年どこかで開設されています。現在、新型コロナウイルスへの感染が懸念される状況にある中で自然災害等が発生した

場合、感染拡大防止の観点からこれまでのように全国各地からボランティアを募集し活動することが難しくなっており、また災害ボランティアセンターの設置・運営に際しては、被災地にウイルスを持ち込まない・被災地からウイルスを持ち帰らないための対応も必要となっています。

被災家屋等の復旧が遅れ長引くことにより、家屋等の腐敗が進むなど衛生環境の悪化が懸念されますが、そうならないためにも、「地元の力」がこれまで以上に必要となると考えています。



やまさいじゆく

## 「山災塾」

「山災塾」は、災害ボランティアの心構えや心掛けておくことよいことなどをあらかじめ知るとともに、災害ボランティアセンターのスタッフとして地元社会福祉協議会・山口県社会福祉協議会のお手伝い出来る人材育成を目的として開催しています。

また、現地に集まる様々な人や団体が協力して活動することの大切さを理解し、被災者の視点に立ち、自分にできることを考え、実践できる力を養うことも目的としています。

今年度は7月3日に開催、大学生・一般を含め 27 人の参加がありました。午前中は「ボランティアセンターってどんなところ?」「災害ボランティアって何をするの?」などのテーマについて学び、午後は土のう作りなどの実技研修を行いました。楽しい雰囲気の中、おさえるところはしっかりおさえ、「なぜ?」という疑問から答えを導く研修になったと思います。

私たち山口災害救援では、1人でも多くの若者ボランティアが「お互い様の気持ち」を持って取り組んでいただくため、令和5年度も「山災塾」を開催する予定です。

開催日は現時点では未定ですが、決まりましたら市民活動支援センター等を通じてお知らせいたします。



山口災害救援 Facebook ページ



市民活動グループバンク登録情報

